

アクションプラン 検証シート（2020年度実績）

項目番号 4-(1)-(ア)	具体的な取組	「エキキターレ」をエキキタのにぎわい広場として盛り上げよう！		担当課	地域起こし推進課
まちづくりのテーマ及び項目 4 おもてなしの心あふれるまちづくり (1) 陸の玄関口であるJR広島駅新幹線口周辺地区（エキキタ）のにぎわいづくり					
事業目的・内容 JR広島駅新幹線口周辺地区（エキキタ）では、地元企業や住民団体、東区役所によって、平成27年に「エキキタまちづくり会議」が設立され、その後、様々な取組を継続して実施している。 平成31年3月には、広島市が創設した「エリアマネジメント活動計画認定制度」の第1号として「エキキタエリアマネジメント活動計画」が認定された。これにより、エキキターレ（有効空地）及び二葉の里第三公園（街区公園）における規制緩和が認められたことから、これらを活用して自主財源を確保しながら、産官学民の協働・連携により、エキキタが一体となった持続可能なまちづくりを進めている。					
○課題と対応 「エキキターレ」を活用するなど、季節ごとに実施されるイベントの内容の充実を図りながら、「エキキタ」の認知度を高めていく。					
○指標 イベント等でのエキキターレの利用日数				○目標値の考え方 2019年度の利用実績 30日 を踏まえ、2025年度には、100日の利用（年間を通して週末にはイベント等が行われている状況）を目指し、利用日数を増やす。	
○目標値と進捗状況					
		2020			
年度	2019 実績	目標値	実績	進捗率	
年度毎の 目標値	30日/年	30日/年	6日/年	20%	
○2020年度の取組内容等 【エキキターレ利用実績】					
利用月日	10月3・4日	11月14・15日	3月20・21日		
イベント名称	エキキターレ秋フェスタ	カラフルマルシェ	春のキッズフェスタ		
エキキタまちづくり会議が、元気なまちづくりプロジェクト補助金（※）を活用（補助率 9/10、補助金 1,000万円、自己負担 112万円）して、エキキターレにおいて密接・密集を避け、利用機会を増やすための環境整備（おしゃれなテーブルセット、ワンタッチ式マルシェテント）を行った。 （※）新型コロナウイルスの影響に負けず、地域活性化に向けて取り組む地域団体等を支援するため、2020年度に設けられた補助制度					
○2021年度の目標値と取組方針等					
目標値	取組方針等				
40日/年	おしゃれなテーブルセット・ワンタッチ式マルシェテントの安価なレンタルをPRポイントにして、エキキターレの利用周知をHPなどで行う。				
○取組上の課題等 おしゃれなテーブルセット、ワンタッチ式マルシェテント等のレンタル料金の設定を早期に行う。					
○備考					

アクションプラン 検証シート（2020年度実績）

項目番号 4-(1)-(イ)	具体的な取組	「エキキタ・ドリミネーション」を、エキキタのインスタスポットに育てよう！	担当課	地域起こし推進課
まちづくりのテーマ及び項目 4 おもてなしの心あふれるまちづくり (1) 陸の玄関口であるJR 広島駅新幹線口周辺地区（エキキタ）のにぎわいづくり				
事業目的・内容 広島の新たな観光スポットとして、多くの方々にエキキタに足を運んでいただき、賑わいの創出を図ることを目的として、平成28年度から、「エキキタ・イルミネーション」として周辺企業・店舗と協働でイルミネーションイベントを実施している。平成30年度からは、「ひろしまドリミネーション」のサテライトエリアとして広島駅周辺地区まちづくり協議会とも連携し、「エキキタ・ドリミネーション」として開催し、周辺地域一体となった魅力発信を行っている。				
○課題と対応 「エキキターレ」を活用するなど、季節ごとに実施されるイベントの内容の充実を図りながら、「エキキタ」の認知度を高めていく。				
○指標 参加企業・店舗数			○目標値の考え方 2018年度に23企業・店舗、2019年度に20企業・店舗の参加実績があり、2025年度の30企業・店舗を目標として、毎年、新規参加店舗・企業を増やす。	
○目標値と進捗状況				
		2020		
年度	2019 実績	目標値	実績	進捗率
年度毎の 目標値	20企業・ 店舗	25企業・ 店舗	25企業・ 店舗	100%
○2020年度の取組内容等 エキキタまちづくり会議において、元気なまちづくりプロジェクト補助を活用して、イルミネーション機材を購入した。エキキタ・ドリミネーションに参加する意向のある店舗等への無償貸出をすることで、参加店舗を5店舗増やすことができた。11月21日～12月27日の開催期間中、エキキタ内の25のスポットにおいて、地域住民や通勤する方々に楽しんでいただくことができた。 また、エキキタまちづくり会議の会員がロープライトの設置を自ら行うことで、経費の削減をするとともに、協賛広告を伴うポスター型マップをエキキタの各所に掲示して、15万円（昨年度8万円）の協賛金を確保することができた。				
○2021年度の目標値と取組方針等				
目標値	取組方針等			
26企業・ 店舗	イルミネーション機材を貸し出している店舗が継続的に参加できるように、丁寧にフォローを行うとともに、8月頃には協賛ポスター案を作成した上で、参加の呼び掛けを開始する。			
○取組上の課題等 今後さらに収支を均衡させ、持続可能な取組となるように、引き続き協賛金の確保に努める。 (2021年4月に区長が東警察署を訪問した際に、東警察署の新規参加の内諾をいただいた。)				
○備考				

アクションプラン 検証シート（2020年度実績）

項目番号 4-(3)	具体的な取組 東区を花でいっぱいにして！		担当課 地域起こし推進課	
まちづくりのテーマ及び項目 4 おもてなしの心あふれるまちづくり (3) 公共空間（公園等）を活用した花づくり				
事業目的・内容 東区を花でいっぱいの潤いのあるまちにしていくことを目的に、平成25年度から3人以上で構成する花づくり団体へ、花づくりに必要な物品を提供し、安定して活動が継続できるよう支援している。				
○課題と対応 花づくりを行える公園等の公共用地で、まだ活用されていない場所が見受けられるため、支援制度の広報に力を入れ、活動を充実・強化する。				
○指標 花づくり活動団体数		○目標値の考え方 2019年度実績が40団体であるため、2020年度目標を42団体とし毎年1～2団体の増加を目指す。		
○目標値と進捗状況				
年度	2019 実績	2020		
		目標値	実績	進捗率
年度毎の 目標値	40 団体	42 団体	45 団体	250%
新規活動目標団体数：2団体、年度末実績5団体				
○2020年度の取組内容等				
・広報				
取組	時期	内容		
Facebookへの投稿	6・7・12・1月	区役所花壇の花づくり報告及び花づくり団体の募集		
「市民と市政」への掲載	8・2月	東区の花づくり団体及び支援制度の紹介		
チラシ配布	9月	講座時の花づくり支援制度の紹介を区内公民館へ依頼		
・下記5団体が増え、合計45団体となった。				
対応状況	数	団体（場所）		
支援開始	5	きらきら牛田通り（道路前私有地）、山根東真友会（公園） ハピグループ（市営矢賀住宅）、五月花ろ〜ど（福田町・道路） 大平花の会（福田・公園）		
・相談を受けた団体の希望活動場の土地管理者（維持管理課・建築課）への使用許可申請の支援を行った。				
・適地となる区内の公共施設及び公園の調査に着手した。				
○2021年度の目標値と取組方針等				
目標値	取組方針等			
43 団体	既存団体の支援を行いながら、適地とみられる公共施設の関係者に支援制度を紹介するなどにより、新しい活動団体を発掘していく。また、引き続き花づくり団体の紹介や区役所花壇での植替え活動報告等の広報を継続する。			
○取組上の課題等 新しく活動を始める団体に寄り添い、相談や許可申請の支援を行う。				
○備考				